優駿の里 みついし No.239

JA だより

Japan Agricultual Corperatives

2018
1月号

12月7日全道JA青年部大会アームレスリング大会制覇

発行：みついし
みついし農業協同組合
北海道日高郡新ひだか町三石本桐224番地6　☎(0146)34-2011
編集／広報委員会
http://www.jamitsuishi.com

年頭にあたって

みついし農業協同組合
代表理事組合長　酒井　薫

平成三十年の新春を迎え、皆様に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年を顧みますと、春耕期から概ね気温・日照は平年並みに推移しながらもやや少雨乾燥気味で推移、７月の好天に恵まれ水稲の生育も良化し、その後も一昨年のような台風等もなく順調に推移し、農作物全体でも概ね安定した生育が得られましたが、一転して９月下旬以降は毎日のように雨の日が続き、本年の春耕期が心配されるとともに、農家の皆様には秋仕舞等の作業にはたいへんなご苦労をされたこととお察しします。

国内では緩やかな成長と称される経済の情勢下、政府は７月に日欧ＥＰＡの大枠合意を取り決め、まさに日本の輸出向け工業製品の利益のため欧州からのチーズ輸入解禁を交換に国内の酪農を差し出したかのような状況であり、一昨年のＴＰＰはトランプ政権誕生後にいったん立ち消えはしたもののＴＰＰ11として米国以外の国々との合意を目指しており、いずれにしても今後も常に外需への依存に頼る日本経済においては食糧・農業が交渉材料になり続けることが想定され、地域の将来を守るためには政府に対して関係機関を通じ今後も農業を守るための対策を求めていくことでバランスを取らざるを得ません。

また国内経済は、円安、政府のデフレ脱却指向や国内の労働力不足等を背景に恒常的な諸資材、運賃等の流通経費の高値が続いており、経営環境は販売額の上昇に見合うものとは言えませんが、唯々我々にでき得ることは私たち自らがそのコストに対応する高品質な農畜産物の生産と販売の日々の活動を通じ個々の顧客に理解を求めていくしかないことを強く感じております。

当組合農業生産物については、一番草の収穫も概ね順調となり、水稲の作況指数では１０３のやや良で、国内の需給バランスが安定の方向に向かったことと、低たんぱく米の出荷が増加したため、俵数で前年比98％、金額では114％の集荷を行うことができました。また当組合のお米「トキノミノル」につきましても、昨年の食味の良い作柄を受け順調な販売を目指す所存であります。

「みついし花だより」については、生産者が一体となり品質向上に向けての取り組みを行い、各品種の出荷量均衡化の取り組みも市場に評価されており、販売金額は昨年を１億円近く上回る過去最高の８億円に迫る実績となる見込みです。

軽種馬については、北海道市場全体が昨年をさらに増して年間を通じ好況となっており、またインターネットや優駿情報誌などのカタログによる販売促進の効果もあり、当組合の上場馬の販売においても過去最高の実績の13億円を大きく超える実績となりました。

和牛素牛市場は昨年と比較して若干の値下がりとなったものの年間を通じて安定した相場の中、過去最高となった昨年の約７億円には及ばないものの、６億５千万円に迫る販売となる見込みであり、肥育の「みついし牛」についても安定した上物率を確保しつつ銘柄牛への生産者各位の努力の積み重ねが実を結び、道内量販店からの支持も受け、平均価格では前年を若干下回るものの、本年も７億円に迫る販売となる見込みです。

生産販売額全体では前年度に過去最高額の37億円を超えたところですが、本年度も更に上積みとなる38億円を見込んでおり、酪農・野菜・農用馬等を含め生産現場において日夜ご尽力をされた組合員・生産者各位に対しましては深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

農協事業収支につきましては、組合員各位のご協力により当初計画を達成できる見通しであり、日頃のご支援に改めて深く感謝を申し上げまして、本年も組合員の皆様が将来への展望と経営の安定が図られるように組合運営に尽力をして参る所存ですので今後共ご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方が豊穣の秋を向かえられますよう、そしてご繁栄とご多幸を心からご祈念を申し上げて年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会
会長　飛田　稔章

組合員並びにＪＡ役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい平成３０年の新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先は晴れの日が多く、気温も高かったことから農作業・生育も順調でありました。８月中旬以降は、雨の日が多く収穫作業に遅れが発生し、特に９月１８日の台風１８号によって、全道的にデントコーン・水稲の倒伏、農業施設の損壊などにより、農作物の品質、収量に懸念が生じたところでした。

しかしながら、結果的には、米は、作況指数が１０３の「やや良」、小麦・てん菜は、収量・品質とも平年作、生乳は、全般的に安定基調と組合員の皆様の努力の成果が報われた一年となりました。平成２８年９月に４つの台風の影響により、河川の氾濫、農地の流出、関連施設の損壊、停電による生乳廃棄など、全道各地で甚大な農業被害が発生し、その傷も完全に癒えない中ではありますが、昨年元旦に新聞紙上で意見広告を行った『それでも種をまく。』という農民魂のもと、ＪＡグループ北海道は着実に前を向いて歩んで参ります。

一方、国際貿易交渉の状況は、ＴＰＰ１１、日ＥＵ・ＥＰＡ、米国との貿易交渉など、その進展状況と合意内容、農業経営への影響など生産現場に十分伝わっていないこともあり、将来への不安を抱え、担い手の生産意欲の減退が懸念されるところです。

農協改革、規制改革では、生産資材価格の引き下げと見える化、牛乳・乳製品の生産・流通においては、新たな加工原料乳生産者補給金制度を盛り込んだ改正畜産経営安定法が成立するなど農政策対応に追われた一年でありました。

ＪＡグループ北海道は、今後とも必要な農政運動や国民理解へ向けての情報発信、ＪＡ経営の基盤を強化し、組合員の皆様の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応を図って参ります。

さて、現在、ＪＡグループ北海道は、第２８回ＪＡ北海道大会のメインテーマである「北海道５５０万人と共に創る 力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた決議事項に基づき、その着実な実践を図っているところであり本年はその総括年度となります。

昨年はＪＡグループ北海道の実践状況について、全体共有を図るとともに実践への機運を高め、ＪＡグループ内外に実践状況を発信すべく、新規担い手倍増と５５０万人サポーターづくり・准組合員制度をテーマにＪＡ北海道大会実践フォーラムを開催致しました。

引き続き、ＪＡグループ北海道の英知を結集し、北海道５５０万人から信頼され、ともに歩んでいくＪＡグループ北海道を目指して参ります。関係各位の特段なるご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

結びになりますが、今年の干支は戊戌(つちのえいぬ)です。

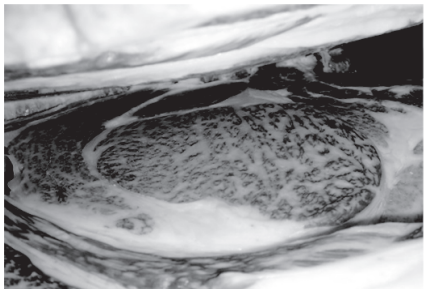
一説には、戊は、「茂」に通じる意味があり、「植物の成長が絶頂期にある状態」を表しているとのことであります。

今年は、この戊年にあやかり、天候に恵まれ実り多い豊穣の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたってのご挨拶といたします。

第13回みついし牛枝肉共励会

11月29日、「第13回みついし牛枝肉共励会」が東京食肉市場で開催されました。最優秀賞以下九つの賞を目指して36頭が出品。今年の栄えある最優秀賞はA－5（BMS12）、kg単価3,064円で本桐の畑端博志さん出品の「異端児」（父：勝忠平）が選ばれ、畑端博志さんにとっては3年ぶり4回目の受賞となりました。翌日の褒賞式には来賓により沢山の記念品が贈呈されました。

褒賞式終了後の集合写真



最優秀賞　『異端児』　畑端博志さん出品

最優秀賞を受賞した畑端博志さん

○受賞者一覧

区分	出品者	名号	血統 父	血統 母の父	血統 母の祖父	格付 BMS	枝重量 kg単価	販売金額
最優秀賞	畑端　博志	異端児	勝忠平	安福久	平茂勝	A－5 12	541 3,064	1,657,624
優秀賞	前川　忠昭	太郎	直太郎	北乃大福	北国７の８	A－5 12	633 2,903	1,837,599
	山口　隆弘	福北平	北平安	百合茂	安福久	A－5 11	492 2,996	1,459,272
	庄司　敏	しげさつき	勝早桜５	福栄	平茂勝	A－5 12	511 3,198	1,634,178
優良賞	森　誠	糸早	勝早桜５	福谷福	北国７の８	A－5 10	561 2,802	1,571,922
	庄野　照彦	忠福久	松福久	勝忠平	安福	A－5 10	475 2,800	1,330,000
	うらかわ共同肥育センター	福美知２７	勝早桜５	北乃大福	勝忠平	A－5 11	520 2,793	1,452,360
	小田原　隆幸	光姫	光平照	百合茂	福栄	A－5 10	511 2,881	1,472,191
	前川　忠昭	まさてる	光平照	勝忠平	北国７の８	A－5 10	448 2,756	1,234,688

黒毛市場成績

○ホクレン南北海道家畜市場　（単位：円、税別）

開催日	性別	頭数	平均体重	販売価格	平均価格	最高価格	最低価格	Kg単価	DAY単価
11月8日	去	40	321kg	29,776,000	744,400	1,008,000	392,000	2,320	2,500
	雌	16	301kg	10,314,000	644,625	862,000	433,000	2,144	2,155
	繁殖等	15		7,892,000					
合計		71	315kg	47,982,000	715,893			2,272	2,401

※最高価格：去　澤田 祐喜さん、雌　下屋敷 鉄雄さん

開催日	性別	頭数	平均体重	販売価格	平均価格	最高価格	最低価格	Kg単価	DAY単価
12月7日	去	41	316kg	31,118,000	758,976	1,004,000	511,000	2,405	2,651
	雌	31	286kg	19,621,000	632,935	887,000	451,000	2,212	2,087
	繁殖等	12		3,572,000					
合計		84	303kg	54,311,000	704,708			2,327	2,400

※最高価格：去　白井 吉美さん、雌　前川 勝俊さん

馬産地北海道うまいものフェスにてみついし和牛をPR～大井競馬

11月1日（水）から3日（金）の三日間、大井競馬場で行われたＪＢＣのイベント「馬産地北海道ウマいものフェス」に当ＪＡも出店致しました。

酒井雄大広報委員長をはじめとする広報委員6名にて、開発した「みついし牛ミニロース丼」、当ＪＡホームページwebショップ内の新商品「トキノミノルポロシャツ」等の販促品も販売し、当初計画を大幅に上回る売上げとなりました。

ミニロース丼においては、ＰＲを目的とした単価設定（500円）とした為、連日長蛇の列ができ、調理・販売スタッフも休む間も無い程の大盛況でしたが、駆けつけて頂いた軽種馬生産振興会斉藤会長、当日出走したノボバカラ生産者の萩澤さんにもお手伝い頂き、無事終了する事ができました。

以下、酒井雄大広報委員長コメント

「 今回は、馬産地三石、みついし牛のＰＲとして、当農協では実施したことのないイベントでのフード調理・販売やオリジナルグッズの販売をさせていただきました。

開催１か月ほど前にオファーをいただいてから開催期間中まで何かと見通しが甘く、準備不足な点もありたくさんの方々にご迷惑をおかけしましたが、結果としては『みついし牛ミニロース丼』を3日間で1,300食販売させていただくことができ、みついし牛のＰＲに少しでも力になれたのではないかと感じております。

広報委員会としては、今後もみついし農協のＰＲ活動やＷｅｂサイト運営に全力で取り組んでまいりますので、引き続き応援よろしくお願いいたします。

【広報委員会委員長　酒井雄大】

ブース内にて職員が調理

当日こちらを出品しました

途切れる事無く行列が

三石産馬の活躍

◇ 第62回 京阪杯GⅢ（11/26、京都）
優勝 ネロ号 6歳牡馬
（本桐 本桐牧場生産）

昨年同レースを勝って以来、勝ち星から遠ざかっていたネロ号。前走は11/3大井競馬場で行われたダートJpn Ⅰ【JBCスプリント】に参戦し、ダートスプリント界の強豪馬相手にあわやの4着となるなど、復調を予感させていました。

今回は2連覇を懸けて、金沢の名手・吉原寛人騎手とのコンビで挑みました。レースはスタートで果敢にハナを奪うと淀みないペースで進み、4コーナーからはさらにギアを上げてスパート。最後まで波いる後続馬の強襲を凌ぎ先頭でゴールし見事2連覇を達成しました。ダート舞台での新境地を含めて、今後の活躍をお祈りいたします。

後続の猛追を凌ぎゴール板をトップで駆け抜けた
吉原寛人騎手とネロ号（父ヨハネスブルグ）

第66回全道ＪＡ青年部大会アームレスリング大会制覇

開始前集中する坂部さん(右側)

表彰式

12月7日～8日、札幌パークホテルにて全道ＪＡ青年部大会が開催されました。先日行われた日胆地区大会において、「アームレスリング大会」で見事優勝された当ＪＡ青年部員の【坂部友耶さん】は、日胆地区代表として本大会に臨みました。
各地区代表者の猛者たちをなぎ倒し、全道大会でもチャンピオンの座を勝ち取りました。

平成30年度　営農計画相談日程

日　　程	時　　間	場　所	参集範囲（地区）
1月23日　(火)	午前 9:30 ～ 午後 5:00	みついし農協 大会議室	久遠、共栄、町内、庄内、歌笛、歌笛第一、歌笛第二、歌笛第三、茂平、稲見、川上稲見、咲梅、熊臼、札内
1月24日　(水)	午前 9:30 ～ 午後 5:00		西蓬莱、東蓬莱、下豊岡、豊岡中央、豊岡、富沢、富沢中央、旭生、横山、福畑、蓬栄
1月25日　(木)	午前 9:30 ～ 午後 5:00		西端、上本桐、本桐第一、本桐更生、本桐中央、本桐第三、本桐第四、下本桐、鳧舞、共和、美野和

※　別途送付する営農取引集計表（前年実績）、償還計画表とクミカン取引印鑑をご持参ください。
※　その他、計画に参考となる資料（作付計画など）がございましたらご持参ください。
※　営農計画相談に関するお問い合わせ　→　JAみついし　金融部　融資相談課
◇　**<u>最終提出日は平成30年1月31日です。</u>未提出の場合は原則としてクミカンの供給が出来ません。必ず提出して下さい。**
◇　**計画書の様式はJAみついしのホームページからもダウンロードできます。**

三石農業青色申告会からのお知らせ：

～該当の方は必ず提出してください～

1．給与源泉の納付書　（7月～12月支払分）

提出期限→平成３０年１月２２日（月）　JAみついし内 申告会事務局まで

納付税額がある方は同期限までに納付指定金融機関に納付書をご持参のうえ納税してください。
給与の支払いを行っていない方も、税務署から納付書が郵送されている場合は、必ず提出してください。

2．償却資産申告書　**※申告会員には年末農家巡回でお配りする予定です。**

3．給与支払報告書（個人別明細書）　（～緑線～3枚目の源泉徴収票を必ず雇用人に交付）

4．給与支払報告書（総括表）　（～茶線～押印必要）

5．平成29年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表　（支払いが無くても必ず提出）

※２～５は提出期限が1月３１日（水）となっております。お早めに青色申告会事務局に提出してください。
※昨年よりマイナンバーの記入が必要となっています。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

理事会報告　※主な内容

第11回理事会　　平成29年10月26日開催

〈報告事項〉

１．定例報告

　１）１０月行事報告並びに１１月行事計画について

　２）９月末各部実績報告について

２．資材燃料大口未収金について

３．９月末組合員勘定残高について

４．平成２９年度米検査実績について

５．第１３回みついし牛枝肉共励会開催について

《議　　案》

１．組合員の脱退について

２．平成２９年度賦課金の賦課並びに組合員の資格確認について

３．退職金の支給について

４．軽種馬生産育成強化資金の貸付について

５．その他

擁護施設への新米寄贈～水稲振興会

第12回理事会　　平成29年11月27日開催

〈報告事項〉

１．定例報告

　１）１１月行事報告並びに１２月行事計画について

　２）１０月末各部実績報告について

２．資材燃料大口未収金について

３．１０月末組合員勘定残高について

４．平成２９年度農事組合活動助成金支払いについて

５．定例自治監査報告

６．平成２９年度第３回内部審査結果報告について

７．信用リスク管理債権の定期報告について

11/20　軽種馬講習会

《議　　案》

１．組合員の加入・脱退・資格変更について

２．年末手当の支給について

３．自己査定マニュアルの一部変更について

４．担保評価マニュアルの一部変更について

５．平成３０年度営農計画策定日程及び査定基準について

６．平成３０年度組勘限度額、貸越極度額設定、並びに査定の計算基礎及び組合員分類区分について

７．平成３０年度担保評価マニュアル土地評価額の査定について

８．組合員勘定の貸越極度額及び供給限度額設定の決裁・承認区分について

９．農事組合長会議の開催について

10．固定資産の取得について

11．その他

花き販売実績

（単位：千円、税別）

	個撰		共撰		合計		前年	
	本数	金額	本数	金額	本数	金額	本数	金額
10月	295千本	23,026	761千本	97,205	1056千本	120,231	892千本	107,908
11月	154千本	15,666	354千本	45,376	508千本	61,042	397千本	50,174
11月までの累計	2135千本	145,271	5297千本	572,969	7432千本	718,240	6584千本	640,908

累計前年対比　　112.9%　　112.1%

年末年始営業日のご案内

（各部署の営業時間）

12月	曜日	事務所	金融	生産資材	燃料	生活
23	土（祝）	平常業務 8:30～17:00	休業	平常業務 8:30～16:30	平常業務（土曜） 8:30～17:00	9:00～17:00
24	日	〃	休業	〃	平常業務 8:30～17:30	9:00～18:00 【売り出し期間】 24日～30日
25	月	〃	9:00～16:00	〃	〃	
26	火	〃	〃	〃	〃	
27	水	〃	〃	〃	〃	
28	木	〃	〃	〃	〃	
29	金	〃	〃	〃	〃	
30	土	〃	ATMのみ 9:00～14:00	〃	平常業務（土曜） 8:30～17:00	9:00～17:00
31	日	年末休業				

※歳末大売り出しの外売りは、12月24日より開始いたします。（午前9時より午後5時まで）

1月	曜日	事務所	金融	生産資材	燃料	生活
1	月	元日				
2	火	臨時休業				
3	水	臨時休業				
4	木	臨時休業	平常業務	臨時休業	臨時休業	臨時休業
5	金	平常業務				

※1月6日（土）から8日（月）は、JAバンクシステム更改により、JAバンクおよびコンビニ等での利用は、
一時休止となります。（金融部は、1月4日より営業いたします。）

※当組合休み期間中の連絡先：管理関係（松本）090-5958-0271、共済関係（小闕）080-1977-4402
花卉関係（成田）080-1977-4401、燃料関係（木村）090-7515-5713
自動車の事故処理レッカー又は緊急時＝JA共済事故受付センター（24時間受付）0120-258-931（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）
バルククーラーの故障は、090-7051-5434（鶴田）

※日高中部農協機械センターの休業（12/30～1/8迄）　年末年始の連絡先　0146-42-7051

（1・2月の送迎バス運行日）
1月9日・1月16日・1月23日・1月30日・2月6日・2月13日・2月20日・2月27日です（毎週火曜日）。

狩猟免許出前教室及びくくりわな捕獲技術講習会について

日　時　：平成30年1月18日（木）　13：30～15：30
場　所　：えりも町福祉センター　二階中会議室
主　催　：日高振興局、えりも町
後　援　：日高中部鳥獣被害防止対策協議会
内　容　①　エゾシカ等の被害状況
②　狩猟免許取得手続き等
③　くくりわな捕獲技術（室内＋室外での説明・実演）

◇お申込み・問い合わせ
JAみついし営農部
担当：水上
tel：0146-34-2011
fax：0146-34-2306

○留意事項
・講習会は無料です。
・くくりわなの実演等は、冬季の室外で実施いたしますので、長靴等は準備するとともに、防寒対策をお願いいたします。
・この講習を受講したことで、狩猟免許を取得したことにはなりません。道が実地する狩猟免許試験に合格することが必要です。

【参考】◇平成29年度　第4回狩猟免許試験◇
日　　時：平成30年度2月4日（日）9：00～
場　　所：岩見沢市、室蘭市、函館市、旭川市、網走市、釧路市
※日高振興局では、第4回試験を実施しません。
申込〆切：平成30年1月19日（金）
留意事項：「医師の診断書」または「銃刀法の許可証」が必要です。

◇問い合わせ
日高振興局保健環境部
環境生活課自然環境係

浦河郡浦河町栄丘東通56号
tel：0146-22-9254（直通）